

## 簡単かつ堅牢なセキュリティ

Reflection® for IBM® 2011 は、Windows 7 や一般的な仮想化プラットフォームなどの最新のオペレーティング環境に対応した、高度な次世代端末エミュレータです。この強力なエミュレータは、機密データを保護し、PCI DSS などの規制基準に適合するよう、高度なセキュリティ機能を搭載して設計されています。また、細かいカスタム制御を行うための新しい IT ツールが、すべて最新のユーザフレンドリなインタフェースに搭載されています。Reflection for IBM 2011 によって、お客様の求める時間の節約を可能にする柔軟性と、必須となる堅牢なセキュリティを得ることができます。

Reflection for IBM 2011 では、以下のことが可能です。

- Windows ユーザが IBM (メインフレームおよび AS/400) ホスト上のアプリケーションを使用可能
- Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Microsoft App-V、VMware、Citrix XenApp などの最新のオペレーティング環境への対応
- ライブホスト画面上の顧客情報のマスク、各ユーザグループへの特定のデータアクセスレベルの割り当て、クレジットカードデータへの社員のアクセスの記録などによる、データセキュリティの向上\*\*\*
- Reflection の PCI/DSS モードによって、セキュリティ保護されていないプロトコルや構成経由でのホストシステムへの接続を防止
- ブラウザ UI モードによって、使い慣れた、効率的なブラウザインタフェースを実現
- カスタマイズ可能なタブ、VBA マクロの高速化、Windows 7 の主要機能への対応により、ユーザの生産性が向上
- インストールした機能を制御することで、デスクトップフットプリントを削減しデスクトップをロックダウン
- 使い慣れた VBA プラットフォームを使用して、ルーチンタスクを自動化
- .NET の埋め込み可能な端末コントロールを使用して、Reflection セッションを統合するカスタムアプリケーションを作成
- EXTRA!® や Reflection のセッションファイル、マクロ、関連する HLLAPI アプリケーションを実行
- 最新の SSL/TLS および SSH セキュリティプロトコルで、通信中の機密データを保護

### Reflection for IBM 2011 の新機能

- Windows 7、Citrix Ready、VMware Ready ロゴに準拠
- Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Microsoft App-V、VMware、Citrix XenApp などの最新の OS 環境に対応
- 進化する PCI DSS 要件に適合するよう設計、強化されたセキュリティ機能
- Microsoft リボンモードおよびブラウザ形式のユーザインタフェースモード
- SFTP 4.0 標準に対応
- Reflection 端末セッションを埋め込むカスタムアプリケーション作成用の .NET コントロール
- Microsoft Office 2010 との統合
- VBA マクロの高速化
- 最新の Attachmate Customization Tool で、より柔軟な設定オプションを実現
- マウスのトリプルクリックに対応



## 製品の特徴

### Windows 7 および Office 2010 への対応

Reflection for IBM 2011 は、Windows 7 および Office 2010 の主なセキュリティ機能と生産性機能を十分に活用できるように設計されています。信頼された場所、ユーザアカウント制御 (UAC)、Microsoft リボンユーザインタフェース、VBA、.NET、および Windows エラー報告 (WER) に対応することで、Microsoft 製品への投資を最大限に活用できるよう支援します。

### 最新のセキュリティ要件に適合

Reflection for IBM 2011 はネットワークを脅威から保護し、社外の重要なセキュリティ要件に対応できるよう支援します。Reflection は FIPS 140-2 については検証済み、かつ

DoD PKI の認定を受けています。これらは米国連邦政府の最高レベルのセキュリティ規格です。このような高いレベルのセキュリティによって、サーベンスオクスリー法 (SOX)、HIPAA、バーゼル III などの規制への準拠を支援します。

Reflection for IBM 2011 はまた、最新の PCI DSS 要件に適合するよう設計されています。新しいセキュリティ機能によって、ライブホスト画面上のデータをマスクしたり、データを入力時に編集したり、ワイヤレスネットワークやその他のセキュリティ保護されていない構成やプロトコル経由でのホストシステムへの接続を防止したり、社員によるクレジットカードデータへのアクセスを記録したり、各ユーザグループに対して特定のデータアクセスレベルを定義したりすることができます。\*\*\*

### 簡単に効率的な機能による ユーザの生産性向上

Reflection for IBM 2011 により、ユーザ同士のシームレスな作業が容易になります。カスタマイズ可能なタブで、複数のホストアプリケーションを簡単に区別できます。また、新しいブラウザ形式のユーザインタフェースモードを使用すると、使い慣れた操作しやすいインタフェースで画面の機能を最大限に活用できます。

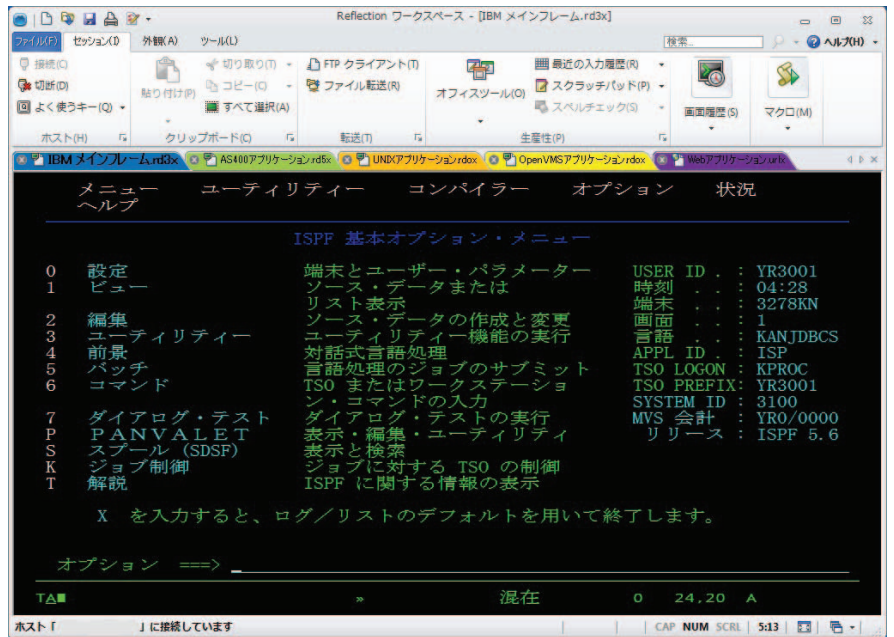
Office 2010 との統合により、ボタンをクリックするだけで、ホストデータを Word 文書やメールメッセージ、PowerPoint スライドにコピーできます。さらに、オートコンプリート、自動拡張、スペルチェック、スクラッチパッド、最近の入力履歴、画面履歴などの機能を搭載し、ホストアプリケーションを Office アプリケーションと同様に簡単に使用できるようになっています。

### 複雑な IT を簡単に制御

Reflection for IBM 2011 は、複雑な IT の管理に必要な柔軟性を備えています。カスタム設定ツールの更新により、配布前により柔軟な構成が可能です。また、機能を細かくインストールして、デスクトップのフットプリントを削減したり、デスクトップをロックダウンしたりすることができます。また、.NET の埋め込み可能コントロールが新しく追加されており、Reflection 2011 端末セッションをコンポーネントとして使用してカスタムアプリケーションを開発することができます。

### 重要技術の統合

Reflection for IBM 2011 は、既存の IT 技術と新しい IT 技術 (Windows 7, Active Directory, Group Policy, Microsoft App-V, VMware, Citrix XenApp, IPv6 や 64 ビットコンピュータなど) の混在環境に対応しています。



Reflection for IBM 2011 を複数ドキュメント表示用インタフェース (MDI) のタブ表示モードで使用。



Reflection 2011 を複数ドキュメント表示用インタフェース (MDI) のタイル表示モードで使用。

## 技術仕様

### エミュレーションの種類

- IBM System z (メインフレーム):
  - 3270 テキスト端末、グラフィック端末、プリンタ
- IBM System i (AS/400):
  - 5250 端末およびプリンタ

### ネットワークプロトコル

- IBM System z (メインフレーム):
  - TN3270E および SSL/TLS
- IBM System i (AS/400):
  - TN5250E および SSL/TLS
- IPv4 および IPv6 対応
- SOCKS クライアントに対応

### ファイル転送

- IND\$FILE, APVUFILE, DISOSS, SQL データクエリ、LIPI、バッチファイル転送
- Reflection Secure FTP クライアント:
  - NEW** - SFTP 4.0 に対応しており、国際文字を適切に変換
  - SSH, SSL/TLS, SOCKS, Kerberos セキュリティプロトコル
  - 広範なファイアウォールに対応
  - TSO データセットが含まれる z/OS ホスト上でのファイルの参照
  - レイアウトに FTP クライアントセッションを保存
  - Reflection Administrator による FTP 設定の管理\*
  - IPv4 および IPv6 対応
  - FTP クライアントによる UNIX ファイルのアクセス許可の変更
  - 中断された SFTP ダウンロードの再開
  - 各種 FTP サーバ (IBM System z, IBM System i, UNIX, NetWare, Unisys, HP 3000, OpenVMS) に対応
  - FTP サイトウィザード
  - 複数の FTP サーバでサイト間転送
  - XML 形式での設定のエクスポートやインポート
  - ワイルドカードフィルタ
  - 自動化ツール (スクリプトレコーダおよび Microsoft OLE オートメーション)
  - ドラッグアンドドロップによるデスクトップへの直接的なファイル転送

### セキュリティ

- SSL/TLS および SOCKS に対応
- FIPS 140-2 検証済み暗号モジュール (証明書 #1027)
- Federal Desktop Core Configuration (FDCC) および United States Government Configuration Baseline (USGCB) のセキュリティポリシー要件に準拠
- NEW** 3270 および 5250 ホスト画面でのデータマスキング\*\*\*
- NEW** セキュリティ保護されていないホスト接続の防止機能
- DoD 基準に準拠する PKI 対応:
  - PKCS #11 対応
  - 米国国防総省 Common Access Card (CAC) 対応

- オンライン証明書状態プロトコル (OCSP) に対応
- Certificate Revocation List (CRL)
- LDAP を介した中間証明書の保存
- Reflection 証明書マネージャ
- プライバシフィルタ
- 信頼された場所
- 自動 Kerberos サインオン (System i)
- 高速ログオン機能 (System z)

### 生産性

- Microsoft Office との統合
- NEW** • Micro Focus Rumba および IBM PComm のセッションファイル、キーボード、およびマクロに対応
- アプリケーション、デスクトップ、インターネット検索に対応
- 画面履歴
- スペルチェックおよび自動修正
- スクラッチパッド
- 最近の入力履歴
- 自動拡張とオートコンプリート
- 高度な切り取り/コピー/貼り付け機能
- キーボードとマウスの割り当ておよび再割り当て
- NEW** • マウスのトリプルクリックに対応

### 印刷

- IBM System z (メインフレーム):
  - 3287 (LU1 および LU3)
- IBM System i (AS/400):
  - 3812, 3912, 5553 のプリンタエミュレーション
  - HPT (ホストによる印刷変換)

### プログラミングと自動化

- NEW** • 埋め込み可能な .NET コントロール
- ネイティブ .NET API
- Reflection .NET API と Microsoft Visual Studio IDE との統合
- VBA に対応
- VBA のマクロ収録機能
- Reflection API を介した、400 を超えるプロパティとメソッドへのプログラムによるアクセス
- Microsoft OLE オートメーション
- HLLAPI, eHLLAPI, WinHLLAPI
- EXTRA! Basic および Reflection Basic マクロのランタイムおよび編集
- NEW** • 暗号化された EXTRA! に対応 Basic マクロ

### ユーザインタフェース

- NEW** • ブラウザ UI モード
- Attachmate による Microsoft のリボンユーザインタフェースの実装
- EXTRA! および Reflection のクラシックモードインタフェース
- リボンカスタム設定ユーティリティ
- MDI のタブ表示およびウィンドウ表示
- 色や名前を変更できる設定可能なタブ

- ローカルおよびオンラインの HTML ヘルプ
- Attachmate 用の Segoe フォント (Windows 7 との整合性のため)
- 3270 ホストアプリケーション用のカスタマイズ可能な画面サイズ
- 折り返し
- カスタマイズ可能なホットスポット
- グラフィカルなキーボード割り当て
- フルカラー編集

### 管理ツール

- 処理単位レベルのユーザアカウント制御 (UAC) への対応
- Reflection Administrator との統合:\*
  - 設定ファイルを集中管理するための Web コンソール
  - Web を利用した設定ファイルと更新モジュールの配布
- Windows エラー報告 (WER) に対応
- グループポリシーによる設定ファイルの集中管理
- 設定およびインストールファイル用のアプリケーションカスタム設定ツール (MSI を含む)
- 以下の Windows 管理機能への対応:
  - Windows インストーラ (MSI)
  - Active Directory
  - ローミングユーザプロファイルと複数ユーザプロファイル
  - グループポリシー
  - アプリケーションの自己修復

### 各国語への対応

- 日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語 (ブラジル) の各国語に対応
- 日本語、簡体中国語/繁体中国語、韓国語コードページに対応
- 各国言語のキーボード、ディスプレイ、プリンタ
- 標準入力方式エディタに対応

### オペレーティングシステムサポート

- Microsoft Windows 7\*\*
- Microsoft Windows Vista\*\*
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003 ターミナルサービス
- Microsoft Windows Server 2008 ターミナルサービス
- Citrix XenApp
- Microsoft App-V
- VMware

\* Reflection Administrator はオプションのコンポーネントです。

\*\* 32 ビット版および 64 ビット版。

\*\*\* データマスキング機能は現在利用できません

## Attachmate について

Attachmate は、端末エミュレーション、レガシーの近代化、管理されたファイル転送、全社的な不正行為対策を実現するための最新ソフトウェアをご提供します。世界中の65,000社を超えるお客様が、当社の技術により、IT資産の新たな有効活用をはかっています。詳細については、次のサイトをご覧ください。 [www.attachmate.jp](http://www.attachmate.jp)



日本支社  
NetIQ 株式会社 Attachmate 事業部  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町1-1  
住友市ヶ谷ビル 9階  
TEL 03-3513-5111 FAX 03-3513-5112  
E-mail [j-info@attachmate.com](mailto:j-info@attachmate.com)  
URL [www.attachmate.jp](http://www.attachmate.jp)

米国本社  
1500 Dexter Avenue North  
Seattle, WA 98109 USA  
TEL +1 206-217-7500  
FAX +1 206-217-7515  
URL [www.attachmate.com](http://www.attachmate.com)

\*NetIQ 株式会社は米国 Attachmate Corporation の 100% 子会社です。

【販売代理店】

## CYBERNET

サイバネットシステム株式会社

本 社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 富士ソ  
Tel: (03)5297-3487 Fax: (03)5297-3646  
中 部 支 社 Tel: (052)219-5900 Fax: (052)219-5970  
西日本支社 Tel: (06)6940-3600 Fax: (06)6940-3601

■ <http://www.cybernet.co.jp/reflection/> ■ [rinfo@cyber](mailto:rinfo@cyber)

本書は、情報提供の目的のみ使用され、予告なく変更することがあります。

© 2011 Attachmate Corporation. All Rights Reserved. Attachmate, Attachmate のシンボル、Reflection および EXTRA! は、米国における Attachmate Corporation の登録商標です。Microsoft、Windows Vista、および Windows Vista スタートボタンは、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。IBM は、International Business Machines Corporation の登録商標です。Citrix は Citrix Systems, Inc. の登録商標、Citrix Ready ロゴは Citrix Systems, Inc. の商標です。VMware および VMware Ready は、米国およびその他の管轄地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。本ドキュメントに記載されているその他の商標、商号、または企業名はそれぞれの所有者の商標です。Attachmate 製品には、OpenSSL Project によって OpenSSL Toolkit ([www.openssl.org](http://www.openssl.org)) 用開発されたソフトウェアが含まれていることがあります。規約: この文書では、公式なテスト手順に従って Attachmate 製品が取得したサードパーティ認証について記載しています。このような認証は、Attachmate およびサードパーティの保証の対象外です。08-0032JC.1011